

平成28年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	大源太川第1号砂防堰堤補強工事起工式	事業経緯	継 続	実施体制	協 力	担当所属	湯沢支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	キャンペーン、〇〇月間	

1. 事業目的

大源太川第1号砂防堰堤は、信濃川水系魚野川右支川大源太川に昭和14年11月竣工したアーチ式砂防堰堤である。大源太川が平野部に出る直前の通称「四十八滝」と呼ばれる狭窄部に位置し、堰堤上流に大量の土砂を留めることができることから、流域内でも際だって効率的に土砂を捕捉できる保全効果の高い基幹的な砂防堰堤である。

完成後75年以上が経過し、老朽化の進行が著しい堰堤の補強工事着手にあたり、広く地域住民に対し、当該砂防堰堤による土砂災害防止効果を再認識してもらうとともに、土砂災害に対する防災意識の向上を図ることを目的とする。

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

大源太川第1号砂防堰堤はわが国におけるアーチ式砂防堰堤の先駆けといわれ、平成15年に「国土の歴史的景観に寄与しているもの」として登録有形文化財に指定され、23年には土木学会の選奨土木遺産にもなっている。

本事業を通じて、地域の安全・安心に対するこの歴史的土木施設の長年にわたる貢献に認識を深めてもらうとともに、砂防事業やそれを支える土木技術への理解を促す契機となった。

2. 事業実施体制

主 催：国土交通省湯沢砂防事務所
協 力：湯沢町、(一社)北陸地域づくり協会



大源太川第1号砂防堰堤



式辞(北陸地方整備局長)



事業説明(湯沢砂防事務所長)

3. 事業実施概要

日 時：平成28年10月23日(日) 10:15～

場 所：新潟県南魚沼郡湯沢町大字土樽地先

実施概要：

- ・オープニングセレモニー(雪雷太鼓保存会の子供たち)
 - ・式典(式辞、祝辞、事業説明、鍬入れ等)
- 地元選出国會議員、関連自治体首長、事業者等 約60名参列



オープニングセレモニー(雪雷太鼓)



関係者による鍬入れ